

## 令和7年度企画展「幕末維新期の写真」展 開催要項

### 1. 趣旨

幕末維新期は、封建制から近代的な国家へと国の仕組みが大きく変わる過渡期である。それにともない、外国との交流が盛んになり、様々な新しい技術が日本へもたらされた。その一つに「写真」がある。現在、写真は世界の人々が手軽に撮り、日常生活に必要不可欠なツールの一つとなっている。写真を撮ることは、もはや世界共通の文化で、その始まりが日本では幕末維新期だった。

本展では、龍馬をはじめ、幕末の様々な人物の写真を展示し、現代に繋がる写真文化の始まりを知っていただくと同時に、歴史上の人物の素顔や龍馬を巡る人脈を知っていただくことによって、幕末維新史に親しみを感じてもらいたいと考えている。

2. 会期 令和7年4月19日（土）～令和7年6月1日（日） （44日）

### 3. 関連事業

記念講演会 講師：倉持 基 氏

（大東文化大学外国語学部講師・渋谷龍馬会共同会長・歴史写真研究者）

日時：令和7年5月17日（土） 13:30～15:00

場所：高知県立坂本龍馬記念館1Fホール

担当学芸員による展示解説2回

日時：令和7年5月10日（土） 14:00～

令和7年5月17日（土） 11:00～

### 4. 主催及び後援

主催 高知県立坂本龍馬記念館（公益財団法人高知県文化財団）

後援 高知新聞社・RKC高知放送、共同通信高知支局、時事通信高知支局

朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、NHK高知放送局

KUTVテレビ高知、高知さんさんテレビ、エフエム高知

### 5. 問合せ先

〒781-0262 高知市浦戸城山830

高知県立坂本龍馬記念館

TEL 088-841-0001 FAX 088-841-0015

担当：学芸課長 三浦夏樹

## 6. 主な展示資料

### 坂井直常アルバム

木戸孝允、高杉晋作、榎本武揚 2 種、大久保利通、岩倉具視、三条実美、渋沢栄一、福沢諭吉、黒田清隆、有栖川宮熾仁親王、森有礼、西郷従道、前島密、大隈重信、徳川慶喜、鍋島閑叟、松本良順、山田顕義、山県有朋、山内容堂、鮫島尚信、佐藤尚中、河村純義、ダーウィン、ボードウィン、グナイスト

### 坂本家資料

お龍、乙女、坂本直寛、坂本権平、お登勢、中岡慎太郎、近江屋 2 階

他、

長岡謙吉、島村寿之助、溝淵広之丞、武市富、長崎港など

約 45 点